



上厚真

8月号

放課後児童クラブだより

～夏の思い出作っています～



夏休みは、毎日忙しい！

8月に入り、夏休みも折り返し地点ですが、すてきな夏休みを過ごしていますか？子どもたちが笑顔で活動している様子を見ると、きっと充実した夏休みの生活を送っているんだなと想像できます。

子どもたちから話を聞いていると、夏休みには楽しみにしている行事がたくさんあるようです。小学校で行う学習会や水泳教室の他にも、放課後児童クラブの夏祭り、映画会、料理教室、もちろん家族で旅行へ行ったり、キャンプをしたりと大忙しです…。前回発行した『放課後児童クラブ便り 特別号』でも書きましたが、普段できないような体験を通して、たくさんのことを学べる夏休みしてほしいと思います。

夏休み中に大きな事故やけががないようにするためにも、

しっかりとルールを守って生活しましょう！

＜夏休みのプール利用について＞

放課後児童クラブからのプールを利用は、13：00～15：00です。
利用する場合は、**必ず電話やメモで支援員へお知らせください。**

プラネタリウム鑑賞＆スイカ割り

みんな夢中になって遊んだね！

7月26日（水）にみんなでバスに乗って、青少年センターでプラネタリウム鑑賞＆スイカ割りを行いました。今回の参加者は約60名と大人気のイベントです。子どもたちに何が楽しみか聞いてみると、「プラネタリウムで星を見るのが楽しみ！」「表町公園で思い切り走り回って、スイカを食べたいな」など、それぞれ思いをもって、イベントに参加していました。

青少年センターについては、2つのグループがプラネタリウムと図書館を前後半に分かれて、時間を過ごしました。その他にも、2階で『世界の昆虫展』が行われていて、日本では見ることができない昆虫を見ることもでき、貴重な体験となりました。

その後、表町公園へ移動し、いよいよスイカ割りです。事前に順番を決めて、スイカ割りを行いました。初めてやるという子どもも多いようで、みんなドキドキしている様子…いざ始めると、「もっと右だよー！！」「行きすぎだよー！」など、大きな声を張り上げながら、友達にアドバイスをしていました。無事にすべてのスイカが割れて、おいしく食べることができました。思い切り夏を満喫しました。





楽しかった『夏祭り』

7月25日(火)に毎年恒例となっている『夏祭り』が厚南会館で開催されました。朝早くから集まった子どもたちは、ドキドキ、わくわくしていて落ち着かず、お祭りの開始が待ち遠しい様子でした。今回は、厚真町の社会福祉協議会の方々やボランティアの方々にも協力していただき、総勢約100名の大きなお祭りになりました。



〈食事メニュー〉

流しソーメン、かき氷、綿あめ、お好み焼き、ポテト、枝豆

〈遊び・出し物〉

射的、輪投げ、金魚すくい・スーパーボールすくい、宝引き、宝箱、ヨーヨー釣り、昔遊びコーナー

この『夏祭り』では、子どもたちと高齢者の方々の交流をすることも目的の一つだったので、まず全員で【じゃんけんゲーム】を行いました。勝った人は負けた人から飴をもらえるとというゲームでしたが、みんなたくさん交流し、笑顔があふれる時間となりました。その後、それぞれの役割に分かれて、『夏祭り』をスタートさせました。

とても人気があったのは【射的】で、いつも長い列ができていました。手作りのゴム鉄砲で



的をねらうのですが、なかなかうまくいきません。何度もチャレンジしてようやく景品をもらい喜ぶ姿が印象的でした。社会福祉協議会から提供していただいた【流しソーメン】のコーナーには、高齢者の方と会話をしながら食べている様子も見られ、なんだかとても微笑ましい様子でした。【昔遊びコーナー】では、高齢者の方々と一緒にけん玉やお手玉などで遊んでいました。

終わった後の感想を聞いてみると、「来年もまたやりたい」「流しソーメンがおいしかった」など、とてもよい思い出になったのではないかと思います。今から、来年の『夏祭り』がとても楽しみにになりました。たくさんの方々に協力してもらってできた『夏祭り』。これからも大切な行事の一つにしていきたいです。



すてきな夏の思い出をありがとう！

けんちゃんのつぶやき～ありがとう～

最近「ありがとう」という言葉をたくさん使うように意識して生活しています。やってみて思ったのは、簡単なことのようにですが、なかなか難しいなと思いました。普段の何気ない生活もたくさんの人に支えられて成り立っています。『感謝の気持ち』を忘れず、これからも生活していってほしいなと思います。みんないつも笑顔で接してくれてありがとう。

